

別記第1号様式（第5条関係）

ばい煙発生施設設置(使用, 変更)届出書

年 月 日

函館市長 様

住所 $\left[\begin{array}{l} \text{法人等にあつては, 主たる} \\ \text{事務所の所在地} \end{array} \right]$
 届出者 氏名 $\left[\begin{array}{l} \text{法人等にあつては, その名} \\ \text{称および代表者の氏名} \end{array} \right]$ 印
 電話 局 番

函館市公害防止条例第9条(第10条, 第11条)の規定により, ばい煙発生施設について, 次のとおり届け出ます。

工場等の名称		用途地域	
工場等の所在地	町丁目番(地)号	公害防止担当部課 責任者氏名	
ばい煙発生施設の種類		※ 整理番号	
ばい煙発生施設の構造および使用の方法	別紙1のとおり	※ 受理年月日	
ばい煙の処理の方法	別紙2のとおり	※ 工場等番号	
業 種		※ 審査結果	
主 要 製 品 名		※ 備 考	
操 業 期 間			
作 業 時 間			
敷 地 面 積 (建 築 面 積)	m ² (m ²)		

備 考

- 1 ばい煙発生施設の種類の欄には, 函館市公害防止条例施行規則別表第1に掲げる施設を記載すること。
- 2 この届出書は, ばい煙発生施設の種類ごとに作成すること。
- 3 変更届出の場合には, 変更のある部分について, 変更前および変更後の内容を対照させること。
- 4 ※印の欄には, 記載しないこと。
- 5 届出書および別紙の用紙の大きさは, 函面, 表等やむを得ないものを除き, 日本工業規格A列4番とすること。

別紙1

ばい煙発生施設の構造および使用の方法

工場等における施設番号					
名称および型式					
設置年月日		年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
着手予定年月日		年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日		年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
規模	伝熱面積 (m ²)				
	燃料の燃焼能力 (重油換算 l/h)				
使用状況	1日の使用時間および月使用日数等	時～時 時間/回 回/日 日/月	時～時 時間/回 回/日 日/月	時～時 時間/回 回/日 日/月	時～時 時間/回 回/日 日/月
	季節変動				
燃料	種類				
	燃料中の成分割合 (%)	灰分	硫黄分	灰分	硫黄分
	発熱量				
	通常の使用量				
	混焼割合				
排出ガス量 (Nm ³ /h)	湿り	最大	通常	最大	通常
	乾き	最大	通常	最大	通常
排出ガス温度 (°C)					
排出ガス中の酸素濃度 (%)					
ばい煙の濃度	ばいじん (g/Nm ³)	最大	通常	最大	通常
	硫酸化物 (容量比 ppm)	最大	通常	最大	通常
ばい煙量	硫酸化物 (Nm ³ /h)	最大	通常	最大	通常
参考事項					

備考

- 1 設置届出の場合には着手予定年月日および使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日および使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 燃料中の成分割合 (%) の欄の記載に当たっては、重量比%または容量比%の別を明らかにすること。
- 3 ばい煙の濃度は、乾きガス中の濃度とすること。
- 4 ばい煙の濃度は、ばい煙処理施設がある場合は、処理後の濃度とすること。
- 5 参考事項の欄には、ばい煙の排出状況に著しい変動のある施設についての一工程中の排出量の変動の状況等を記載すること。

添付書類

ばい煙発生施設の構造概要図 (主要寸法を記入し、日本工業規格A列4番の大きさに縮小したものまたは既存図面等を用いること。)

ばい煙の処理の方法

ばい煙処理施設の工場等における施設番号					
処理に係るばい煙発生施設の工場等における施設番号					
ばい煙処理施設の種類・名称および型式					
設 置 年 月 日			年 月 日	年 月 日	
着 手 予 定 年 月 日			年 月 日	年 月 日	
使 用 開 始 予 定 年 月 日			年 月 日	年 月 日	
処 理 能 力	排出ガス量 (Nm ³ /h)	最 大			
		通 常			
	排出ガス温度 (°C)	処 理 前			
		処 理 後			
	ばい煙の濃度	ばいじん (g/Nm ³)	処 理 前		
			処 理 後		
		硫黄酸化物 (容積比ppm)	処 理 前		
			処 理 後		
	ばい煙量	硫黄酸化物 (Nm ³ /h)	最 大 処 理 前		
			大 処 理 後		
			通 常 処 理 前		
			常 処 理 後		
捕集効率 (%)	ば い じ ん				
	硫 黄 酸 化 物				
使用状況	1日の使用時間および月使用日数等		時～ 時 時間/回 回/日 日/月	時～ 時 時間/回 回/日 日/月	
	季 節 変 動				
排 出 口 の 実 高 さ Ho (m)					
補 正 さ れ た 排 出 口 の 高 さ He (m)					
排 出 速 度 (m/s)					

備 考

- 1 設置届出の場合には着手予定年月日および使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日および使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 ばい煙の濃度は、乾きガス中の濃度とすること。
- 3 補正された排出口の高さHeは、函館市公害防止条例施行規則別表第2(1)の表備考第1項の算式により算定すること。

添付書類

ばい煙処理施設の構造図とその主要寸法を記入した概要図